

今年度最初のレターです！ 今回もミニレターになってしまいました。

4/11 ボランティア総会を開催しました！

4月11日（日）にボランティア総会を行いました。去年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりましたので、1年ぶりの開催となります。とはいうものの、コロナ対策のため総会后恒例の懇親会は今年も中止となりました。来年こそは開催したいものです。

今回は、29名の方にご参加いただき、去年の活動の振り返りや今年の活動予定について報告しました。

去年の活動を振り返ると、コロナの影響で思うように活動ができず、またコロナ対策という面でボランティアさんがさまざまな不安を抱えていることがわかりました。これからは、ガイドラインを適宜見直していきたいと思えます。

そして、今年は歴史探訪やミニボランティアフェスティバルの開催を予定しています。ワクチン接種も進み、今年の秋にはこれらの活動ができたらいなと思っております。とはいうものの、これからも無理せず活動いただければ幸いです。今年も安全に楽しく活動していきましょう！



6/27 第1回定例会を開催しました！

6月27日（日）に今年度最初の定例会を開催しました。今回は、7名の方にご参加いただき、今後の活動のことについて話し合いました。コロナ対策のため、今年も暑気払いを中止することなどが決定し、またミニボランティアフェスティバルは今後のコロナの状況をみながら開催することとなりました。未だ、不安な状況が続きますが、定例会などでみなさんと話し合いながら活動を進めていければと思っています。次回の定例会は8月に行います。お時間がある方は是非ご参加ください。

7/10 ステップアップ研修を開催しました！

7月10日（土）にステップアップ研修を行いました。今回の講師は、当館の基本設計にも携わり、現在は江南区郷土資料館に勤める傍ら当館のボランティアとしても活動されている小島成生さんです。最近では、毎月「限りなく私的な「常設展示ガイド」のススメ」を執筆していただいていることでもおなじみです。「コロナでガイ

ドをしていないため常設展示の内容を復習したい」「常設展示がつくられた過程を知りたい」との声をいただいたこともあり、「常設展示ができるまで ～常設展示基本設計作成の経緯～」という題名で講演をしてくださいました。

今回は23名の方にご参加いただきました。常設展示をつくった組織の変遷から基本設計のことまでかなり詳しく説明いただきました。展示方法についても来館者が楽しく歴史を学べるよう様々試行錯誤したことがわかりました。また、「常設展示をつくるのに何度も話し合いを行い、全員の話をもとめるのに苦労した」という小島さんの言葉からは、常設展示をつくった方々1人1人の苦労とともに熱意も伝わってきました。最後に、小島さん流のガイドの心得もお話いただき、参加した方々もうなずきながら聞いていました。

今回の講座で展示がつくられた意図や苦労を知り、これまでよりも常設展示のことを深く知ることができたのではないかと思います。慣れてくるとガイドがパターン化してしまいがちですが、この機会に各自ガイドを見直してみてください。

〈ボランティアのみなさんからのご感想〉 ※様々なご意見・ご感想ありがとうございます！

・常設展示室の出来た過程が知れて、とにかくよかったです。苦労してつくった展示なので心して来館者に来てよかったですと思われるガイドを目指します。

・色々な展示物をどのようにつくったのかを聞き、案内するときにそれらをうまく使いながら行えたらと思った。

・ガイドを続けていて「なるほど」「こういう構成だったのか」という気づきがありますが、さらに考えさせられました。

・常設展示は、多くの資料があるのでポイントを決めてわかりやすく案内することが大切だと改めて思いました。

・市の予算の苦しい中ですが、(展示の)リニューアルが必要と考えます。

・是非、リニューアルの計画を進めてもらいたい。来館者を増やす対策を含めて検討が必要だと思います。このままだとリピーターが増えないようです。体験も子ども向けが多く、もっと大人向けの体験を検討したらどうだろうか？



【編集後記】

今年になって少しずつではありますが、できる活動が増えてきました。ステップアップ研修の際、ある方が「久しぶりにボランティアのみなさんとお話しできて、同級会にきたみたい」とおっしゃっていたことが印象的でした。今回、総会や研修など久しぶりに多くのボランティアさんに集ってもらえる機会ができ、そこで楽しそうにお話している様子を拝見させていただきました。こうしたことが今後も増えていけば良いなと思います。長らく、懇親会や暑気払い、新年会が開催できていませんが、安全に開催できるタイミングが来ましたら、新人さんも含めてみなさんと楽しくおしゃべりできたらと思います。(鈴木)

2021.8 現在

みなとびあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、開港150周年を迎えた新潟の街をみんなで盛り上げていこう！という事業です。

「みなとびあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

